

## 物流網の見直しで アイカ工業新拠点

栃木と沖縄に

建材メーカーのアイカ工業（名古屋市）は二十二日、栃木県市貝町と沖縄県浦添市にそれぞれ新しい物

流拠点を設けたと発表した。近隣県から届ける広域配送からの切り替えて、物流の効率化や配送ドライバーの労働時間の短縮につなげる。

二〇一四年から行っている物流網見直しの一環。両

拠点とも地元の運送会社に委託し、製品を配送する。両拠点の新設で、輸送時間をトラック一台当たり三十分から二時間短くできる。トイレブースや洗面カウンターといった大型製品を拠点から建築現場へ直接配送する対応もできるようになる。

ドライバーの乗務時間を従来より短縮できるため、同社の広報担当者は「配送業者の働き方改革に貢献し、ドライバーの確保につなげたい」と話す。